

# YAYOIのキラリ人

おおま  
大間婦人会 会長  
たなか みちよ  
田中 生代 さん

このコーナーは弥生担当の地域おこし協力隊員、藤原がミタ!!  
YAYOIのキラリ人を紹介するコーナーです。今回は明るくパワフルで、わたしたちが元気をたくさんもらっている知る人ぞ知る大間婦人会の会長、田中生代さんにお会いしてきました。



婦人会の活動は  
やめられない〜♪  
とまらない〜♪

県内一周駅伝の  
焼き出しの様子

リーチ田中



ラグビー日本代表に扮する大間婦人会の皆さんと  
右から上2番目が協力隊の藤原さん

● 県内一周駅伝を盛り上げる  
田中さんは、昭和63年から大間婦人会の会長をされています。その前からも大間婦人会で走り終わった選手に湯茶の接待を行っていたのですが、弥生町をもっと知ってもらいたいという気持ちと、弥生で何かしている!と足を運ぶ人が増え、選手を応援する人も増え、励まされたい、という想いから応援も始めたそうです。毎年、会長の田中さんはどんな応援にしようか、この1年あったことなどを思い返し、ながらその年にふさわしい応援のテーマを決め、それに合わせた音楽や振り付けを決めていきます。

● 田中さんとの出会い  
そもそも田中さんと私の出会いは、昨年の県内一周大分合同駅伝のときでした。自転車で様子を見にいったときに、たまたまお会いしてお話をしたのがきっかけです。DAPAMPの「U.S.A」の踊りで応援する皆さん応援団の衣装がステキで、思わずパチリと写真を撮らせてもらいました。そして再会。今年の2月18日は、冬晴れの寒い日となりました。その日は第62回県内一周、大分合同駅伝の2日目、選手たちが佐伯市の町を駆け抜けていった日です。今年のその日も変わらず弥生の植松地区に田中さんは応援団とともに颯爽と現れました。

● 地域をつなかりを大切に  
いまでは地域のことで何か頼まれれば引き受ける「何でも屋さん」と田中さんはおっしゃっています。これからは必要となってくる地域の「防災」や「福祉」については、ご近所隣をよく知っている人たちが協力して動いていけることが何よりも大切だ、と言われている、地域の中のつながりの大切さを感じました。お仲間の方々は、半分冗談半分本気で「田中会長はおじい(恐い)けんな」といつつも、こうして30年近く毎年応援が続いているのも、田中さんがいるからこそ一緒に楽しもう!というお仲間が集まってくるのだと私は思いました。ちなみに私も今年はそのお仲間に加えていただき一緒に応援をしました。練習も本番も本当に楽しかったです! 結局は楽しいので、「やめられない、止まらない」といつまでもウエルカムな大間婦人会の会員も募集中です。私も少しでも周りの人へパワーを届けられる地域活動をやっていきたいと思えます。これからもよろしくお願ひします。



NZ 代表オールブラックスが試合前に躍る「ハカ」で盛り上げる

合併直後に整備された遊歩道、以前の活気を取り戻すため少し整備しました。今回、フットパスコースの一部として復活せましたので、ちょっとした散歩にいかがでしょうか? 森林の中を歩けば、『鳥のささやき、川のせせらぎ』心も体も癒されること間違いなし! 散歩の後は、道の駅でお茶タイムなんてね!! (T. I)

## 編集後記



発行：弥生まちづくり協議会  
〒876-0112  
大分県佐伯市弥生大字上小倉 656-1  
(弥生振興局内)  
TEL：0972-46-1111

もつと! 弥生の魅力と旬な人、情報等をお届けするニューズペーパー  
**やよい通信** vol.2  
2020 3月

# もつと! やよい通信 vol.2 2020 3月

発行：弥生まちづくり協議会



弥生地区は佐伯市中心部からほど近く、自然もほどよい暮らしやすい地域です。この弥生地区を「もつと!」楽しむために、おもしろく役立つ情報を不定期でお届けします。

## Topic

- 1: 道の駅やよいインフォメーション  
・ 駅長インタビュー ・ 番匠おさかな館特別展案内 ・ エステがオープン
- 2: 特集：弥生にフットパスコースが誕生
- 3: 地域おこし協力隊はミタ!! YAYOI★のキラリ人

## 道の駅やよい INFORMATION

昨年4月より、海の市場〇を経営する佐伯海産株式会社の運営に変わった道の駅やよいも早1年が経とうとしています。この1年とこれからの道の駅について、木許駅長にお話を伺いました。

やよいの湯地下に  
エステがオープン  
しました!!

リラクゼーション Room  
あうん 090-4518-8831  
営業：10時～17時  
休日：火、第1,3日曜

トータルサロン楽々  
090-6896-7876  
営業：第1,3,5日曜と  
火曜は10時～19時  
その他18時～21時

※予約制です。詳しくは  
お問合せください!!

昨年四月から駅長を務めさせていただいている木許です。どうぞよろしくお願ひします。皆さま、日頃より道の駅やよいをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

昨年四月にリニューアルを迎え、あつという間の一年でしたが、弥生販売物出荷協議会の皆さまにも支えられ、以前より道の駅が活気づいてきたという声を耳にしています。道の駅は平成十三年四月にオープンしましたので、いよいよ二十年目に突入する訳ですが、施設の老朽化も進み、皆さまにご不便とご迷惑をお掛けしているところもありますが、快適で居心地のよい場所になれるよう少しずつ改善しています。

皆様に親しまれ、喜ばれる道の駅になる為には、おもてなしの心(スタッフの教育)を身に付け、商品的にももつとやよいをアピールできる製品の開発、地域貢献を心掛け、生産者を元気にする道の駅を目指さなければいけません。また、道の駅は防災機能としても期待されています。いつ起こるかかわからない災害に備え、防災力を高める道の駅にもなるようスタッフ一同がんばって参ります。是非、道の駅やよいへお越しください。



駅長 木許 博基さん  
趣味はランニング

飼育のいろは  
がわかるよ!!



普段であれば極力、隠している飼育器材を見えるように設置し、パネルを通してその器材の役割が分かるようになっていきます。展示している生きものは川魚から熱帯魚や海水魚カニ、カメ、水生昆虫などバラエティーに富んだ飼育方法が分かりますよ! 飼育は奥が深く、全て紹介することは難しいので、分からないことがあればなんでも聞いてください。皆様のお越しをお待ちしています。

番匠おさかな館  
特別展「水の生きもの  
飼育ガイド」開催中!  
5月10日まで  
やってまーす



番匠おさかな館  
宮島 尚貴さん

# 特集

## 春を感じに出かけよう！弥生にフットパスコースが誕生

番匠川河川沿いの散歩道が、さいきフットパスの6つ目のコース「清流 BANJYO 寄添いコース」として登録されました。いつも見ている、ごくありふれた自然の風景ですが、実際に散策してみると新たな発見があるかも？

お出かけしやすくなるこれからのシーズン、道の駅やよいへの立ち寄りの際やいつものウォーキングコースから変化を求めて、一度歩いてみてはいかがでしょうか？そんな「清流 BANJYO 寄添いコース」フットパスマップからオススメポイントをご紹介します！

### フットパスとは...

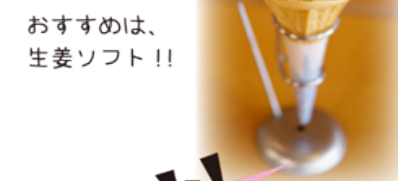
森林や田園地帯、古い街並みなど、地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くこと【Foot】が出来る小径(こみち)【Path】の事で、全国各地の市町村でもコース設定されています。佐伯市でも弥生コースの他に城下町の風情や港の風景が楽しめる市街地コースのほか、上浦、本匠、蒲江の各地域の魅力が楽しめる5つのコースがあるよ！



Watching!

### Check! 道の駅やよい

スタートとゴールは道の駅やよい。一筆書きのコースですが、最短で道の駅～河童橋～四季の森を巡る約1km、最長は寄り道コースを含む全ての道を巡る約4.3km。その日の気分に合わせて散策を楽しめます。ひと汗かいたら、道の駅でソフトクリームを食べたり、お風呂に入ってリフレッシュ！



### Check! つばきロード

冬～春に見頃を迎える椿の花がお出迎える小道「つばきロード」。川沿いに目を向けると羽を休めるカモの群れを覗き見出来る隠れスポットです。観察の際にはくれぐれもお静かに...



**SAIKI Footpath**

距離: 約2.6Km  
時間: 約1.5時間  
高低差: 0m (寄り道 木製遊歩道20m)  
消費カロリー: 約221kcal

**START & GOAL**

**道の駅やよい**  
佐伯の玄関口。まずはひと休み!! 駐車場・レストラン・淡水魚水族館・入浴施設完備! 農産物・海産物・お土産など販売しています。

**1 寄添う木**  
水害にも負けずに寄り添い合う2本の木(メタセコイア)は、いつからか「寄添う木」と呼ばれるようになりました。大切な人と一緒に写真はいかがでしょうか。

**3 小田井堰**  
アユ、オイカワ、ヨシノボリ類が生息。九州で5本の指に入る清流です。魚道も整備されています。

**2 河童橋(木製橋)**  
小型の木製橋に立って水面をのぞくと、小魚や野ゴイが泳ぐ様子を見ることが出来ます。

**水面橋(沈み橋)**  
井崎川を渡る沈み橋です。春から秋にかけては、ボードに乗りパドルを漕ぐSUP体験もできる川遊びスポットです。

**四季の森**  
井崎川に沿った森林の中を渡る木製遊歩道では、小鳥のさえずりを聞きながら森林浴を楽しむことができます。

**つばきロード**  
コース両側に椿が並び、涼空間。橋の小路を抜けると紅葉と銀杏の並木道。川沿いには野鳥の姿も!

### Check! 寄り添う木

このコースの名称の由来にもなっている「寄添う木」。この木の手前は、周囲の車や建物が映り込まない、いわゆる「映えスポット」なので、仲良しの人と一緒に写真を撮ってはいかがですか? また、周りは原っぱになっていて、車も来ないところなので小さいお子さんとのピクニックにも最適です。

### Check! 河童橋

番匠川のせせらぎが良く見える河童橋。木製の小さな橋を渡るの、ちょっと楽しい非日常体験です。橋の真ん中に立って水面を覗くといつでも鯉や小魚の群れが泳ぐ様子を見ることが出来ますよ!



### Check! 四季の森 & 水面橋

道の駅やよいから井崎川を挟んだ「四季の森」。山際沿いにある約300mの木製遊歩道を歩くと、山中から小鳥のさえずりが聞こえ、ブナ森林浴が楽しめます。遊歩道の間からは道の駅や河川を望むこともできます。帰りは水面橋(沈み橋)を渡って道の駅へ...

### フットパスコースで出会える野鳥たち

川沿いに歩くフットパスコースは、様々な野鳥に出会えるよ。山沿いではメジロやヤマガラ、川沿いではサギやセキレイといった鳥たちに出会えるよ。一年中見られる留鳥を少しだけ紹介。



メジロ: ご存知、大分県の県鳥。冬・春に多く見られるよ。



モズ: 他の鳥の鳴き声をまねて、漢字で百舌鳥と書くよ。



カワセミ: 水中にダイブして小魚を捕らえるよ。



カルガモ: 他のカモと違って渡りをしないから一年中見られるよ。

自動車で通過すると感じ取れないけど、歩いて自分の目で見て、肌で触れることで、初めて気づく弥生の自然の良さが見つかるよ。  
道の駅やよいに訪れたら、とりあえず歩いてみることをオススメ。健康づくり目的の方はウォーキングを継続するのって大変ですよー。飽きがないようにするために色々な所を歩くのは効果的かも。まずは弥生コースを体験し、他のさいきフットパスコースも歩いてみましょう。目指せ、全コース制覇!  
なおフットパスマップは佐伯市観光案内所、佐伯市内の各道の駅、佐伯市役所・各振興局等で無料配布しています。

